

## 留学報告書

ブラウン吉生リチャード

短期派遣学生 氏名	ブラウン吉生リチャード				
派遣先の大学等での在籍課程・身分	建設環境工学部/2年生				
派遣先の大学等名	蔚山大学	国・地域名	韓国・蔚山		
派遣期間	令和4年8月27日～ 令和4年12月23日		派遣月数	4	か月

受講科目名	単位数
Understanding international affairs	2
International Business	3
Global Competitive Strategy	3
Air Pollution Control	3

### 1、はじめに

本報告書では令和4年8月27日～令和4年12月23日まで行った韓国・蔚山大学での留学で学んだこととその経験を今度どのように活かしていくか報告させていただきます。

### 2、留学をしようと思った理由

大学1年生2年生は、コロナウィルスが蔓延したことにより、オンライン授業がほとんどで大学生らしいことが全くできなかった。そんなつまらない日々を送り、オンラインの日に嫌気がさしている中、3年生に上がるタイミングで、今回参加したプロジェクト、留学というものがあると聞きすぐさま説明会に参加した。端的に言うと、新しいことがしたい。もっといろんなことに挑戦したいと思い、今回の留学に参加しようと思いました。

### 3、その大学を選んだ理由

今回、私たちが参加したKSAプロジェクトでは、学部提携校として韓国とインドネシア、台湾が挙げられました。その中でコロナの影響もあり、台湾は行くことができず、選択肢は韓国とインドネシアになりました。

韓国の文化（映画、ドラマ、音楽など）が世界中で流行っている今、実は私も韓国の音楽（K-POP）が好きであり、韓国に少し興味を持っていました。また、3年生の前期で第

3 カ国語として韓国語を履修し、さらに興味を持ちました。さらに、日本と韓国は同じ東アジアで、文化や物の値段など似ている部分が多いと思ひ、韓国を選択しました。なぜこの大学を選んだかは、韓国にこの大学しか選択肢がなかったからです。

#### 4、留学先で楽しかったこと①

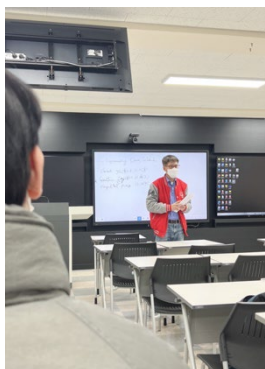
今回の留学先で楽しかったこと、1 つ目は授業です。蔚山大学では、制限（韓国語の授業は TOPIK4 以上などの資格が必要）はあったものの、すべての授業を履修することが可能でした。しかし、私は韓国語ができないので、全て英語で行われていた授業を羅列し、その中で好きな授業を選択しました。一つ目は愛媛大学で学んでいる自分の専攻に近い air pollution(大気汚染)。二つ日以降は、将来自分は会社経営をしたいと考えており自分が興味を持っている分野に当てはまる 3 つの授業を選択しました。大気汚染の授業では愛媛大学で学んだことに近い内容でした。しかし全て公式や起きている現象が日本で学んだとわかっていても全て英語で行われていたため、かなり難易度が高いと感じました。普段の授業やテストなど全て英語で行われたのでかなり英語のスキルが上達したのではないかと考えます。

その他の授業では国際政治学や国際経済学、国際経営学を学びました。これらの授業には、現地の韓国人や他の国から来た留学生などが参加し、各々の人がそれぞれ自分の主張を持っており、とても刺激を受けることができる良い授業でした。例えば、国際政治学でも、国際経済学でも、国際経営学でも、ある問題について、グループを作り、それぞれのグループで解決案を発表する。そんな授業でした。人によって、解決策が違い、いろんな角度からの解決策を知ることができ、とても刺激的でした。また、日本人のようにシャイな人が少なく、私はこう思う、私はこう思うと、みんなどしどし発表する中で、自分も発表できるようになり、とても成長できたのではないかと思います。日本の、先生が前に立ち、ただ知識を受けると言うようなつまらない授業ではなく、授業で得た知識を使い問題を解決すると言う授業は、日本ではなかなか受けられるものではないのかなと思います。

また、今回とても驚いた点は、ほとんどの授業で個人でのプレゼンがあったことです。愛媛大学で 3 年間学んできましたが、個人でプレゼンする授業はありませんでした。今回、プレゼンをすべての授業で行い、人前に立って喋ると言う難しさを知りました。また、プレゼンを準備するにあたって、人が見やすいプレゼン資料を作ったり、プレゼンで自分が発表する問題を深く理解することができるようになったり、何か物事に向けて計画的に行動ができるようになったと感じました。このようなプレゼン技術は、将来会社に入った際、必ず必要になってくる能力なので、日本でも取り入れたら良いのではないかと感じました。

## 留学報告書

ブラウン吉生リチャード



### 4、留学先で楽しかったこと②

楽しかったこと2つ目は、たくさんの人と会うことができ、友達になれたことです。私は韓国語ができませんでしたが、何とか英語や身振り手振りを使い、意思疎通を図り、たくさんの方の現地の韓国人と友達になることができました。中には英語が上手な方もおりとてもうれしかったです。また、同じ留学生で、ヨーロッパなどから来た留学生とは英語で会話し、とても仲良くなることができました。1つ驚いた点を挙げるとするならば、韓国人は意外とフランクでした。日本人のようにシャイな人もいましたが、アメリカ人のように陽気な人もいました。これは韓国人曰く、戦争の際、アメリカが味方してくれたことにより、その文化がうつったのではないかと考えます。

韓国に行き、韓国ができないと言う大きなディスアドバンテージを持っていながらも、友達ができたと言うのは、とても大きな自信につながりました。



### 5、留学先で辛かったこと①

辛かったこと、1つ目は寮生活が2人部屋だったことです。今回私がルームメイトになった彼はとても良い方でしたが、やはり自分1人の時間がないと言うのはとても辛かったです。トイレやシャワーなどを一緒に使い、勉強する時間や寝てる時間などを共に過ごし

とても絆が深まりました。しかしながら人と一緒に過ごすというのは 私からしたらとてもストレスでした。

## 6、 留学先で辛かったこと②

留学先で辛かったこと2つ目は、私の落ち度なのですが、財布とパスポートをなくしたことです。財布をなくし、現金をなくし、 たまたま別にしていて、クレジットカードをなくす事はなく、韓国はクレジット社会だったので、とても助かりましたが、 入っていた大金をなくしたのはとても心が痛かったです。 また、海外でパスポートを無くすと言うとても信じられないことをし、 親にこっぴどく怒られました。 しかし、これも実は自分は想定内でしっかり書類を持って行っていたことによりなんとかなりました。

## 7、 留学先で学んだことをこれからどう活かしていくか

今回の留学で学んで生かしていきたいと思ったことが2つあります。

一つ目は今回の留学先では、時間に余裕を持って生活することができ、 将来の自分と向き合うことができました。 自分はどういうことがしたいのかや、 どういうことを成し遂げたいのかをしっかりと考えることができました。 今までの私は何も目標がなく、ただただ毎日を過ごしている日々でしたが。 今回の留学を通して自分は何事も挑戦、何か行動を起こすことがとても大事だと学びました。 例えば、言語がわからなくても身振り手振りを使い、友達を作ることができましたし、 とっても良い解決策を持っていたとしても、発表しなければ、それはただのゴミであることを学びました。 なので、これからは何事にも挑戦、行動し、学校の授業では積極的に発表していきたいなと思いました。

学んで活かしていきたいこと、2つ目は、計画的に行動することです。 今回の留学では たくさん宿題が出たり、日々小テストがあったりなど、 毎日何かしらすることがありました。 今までの私は、手帳やメモすらつけず、なんとなくで過ごしていましたが、 留学を通し、 いつまでにこれをしないといけないのかや、今は何をしないといけないのかをしっかりと意識するようになりました。 これからの生活でも、時間を有効活用し、効率的に生きていきたいです。